

「相身互い」  
アイミタガイ

中條てい「アイミタガイ」(幻冬舎文庫) 監督:草野翔吾 脚本:市井昌秀 佐々部清 草野翔吾 音楽:富貴晴美  
原作:中條てい「アイミタガイ」(幻冬舎文庫) 監督:草野翔吾 脚本:市井昌秀 佐々部清 草野翔吾 音楽:富貴晴美  
制作:「アイミタガイ」製作委員会 製作幹事:U-NEXT 製作プロダクション:ダブ 配給:ショウゲート  
助成:文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 © 2024「アイミタガイ」製作委員会  
[aimitagai.jp](http://aimitagai.jp)

# アイミタガイ

なぜ彼女は、亡くなつた親友に  
メッセージを送り続けたのか？

黒木華

中村蒼 藤間爽子

安藤玉恵 近藤華 白鳥玉季 吉岡睦雄／松本利夫(EXILE) 升毅／西田尚美 田口トモロヲ

風吹ジュン／草笛光子

原作:中條てい「アイミタガイ」(幻冬舎文庫) 監督:草野翔吾 脚本:市井昌秀 佐々部清 草野翔吾 音楽:富貴晴美

制作:「アイミタガイ」製作委員会 製作幹事:U-NEXT 製作プロダクション:ダブ 配給:ショウゲート

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 © 2024「アイミタガイ」製作委員会

すべての秘密が繋がる時、あたたかな涙が溢れ出す。



なぜ彼女は、亡くなつた親友にメッセージを送り続けたのか？誰かを想つたやさしい「秘密」が、立ち止まつていた人々の心を灯す。

2013年に刊行された小説「アミタガイ」。ゆるやかに交わる連作短編が、一本の映画に生まれ変わった。『台風家族』(19)の市井昌秀が脚本の骨組みを作り、「ツレがうつになりました。」(11)の故・佐々部清が魂を注いだ企画を受け継いだのは、『彼女が好きなものは』(21)やドラマ「こっち向いてよ向井くん」(NTV)の草野翔吾監督。親友同士の梓と叶海、二人の関係を軸に、一期一会の連鎖が大きな輪になっていく群像劇を紡ぎ上げた。

主演を務めるのは黒木華。かけがえのない存在だった友を失い、立ち止まつてしまう主人公・梓の心の機微を細やかに演じ上げる。梓との結婚に踏み切りたい交際相手の澄人(中村蒼)と、梓の良き理解者で亡き親友の叶海を藤間爽子がつとめる。さらに、草笛光子、安藤玉恵、松本利夫、升毅、西田尚美、田口トモロヲ、風吹ジュンら実力派が顔を揃え、人間ドラマのアンサンブルを奏でる。

## Story

ウェディングプランナーとして働く梓(黒木華)のもとに、ある日突然届いたのは、親友の叶海(藤間爽子)が命を落としたという知らせだった。交際相手の澄人(中村蒼)との結婚に踏み出せず、生前の叶海と交わしていたトーク画面に、変わらずメッセージを送り続ける。同じ頃、叶海の両親の朋子(西田尚美)と優作(田口トモロヲ)は、とある児童養護施設から娘宛てのカードを受け取っていた。そして遺品のスマホには、溜まっていたメッセージの存在を知らせる新たな通知も。一方、金婚式を担当することになった梓は、叔母の紹介でピアノ演奏を頼みに行ったこみち(草笛光子)の家で中学時代の記憶をふいに思い出す。叶海と二人で聴いたピアノの音色。大事なときに背中を押してくれたのはいつも叶海だった。梓は思わず送る。「叶海がいないと前に進めないよ」。その瞬間、読まれるはずのない送信済みのメッセージに一斉に既読がついて……。

## 「アミタガイ」=「相身互い」

誰かを想つたことは、巡り巡って見知らぬ誰かをもう救う。誰の胸にも眠っている助け合いの心を呼び起こし、何気ない毎日をやさしく照らす、あたたかな物語が誕生した。

ウェディングプランナーの梓は、日々の何気ないあれこれを亡くなつた親友に送り続けていた。たとえ返事が来なくても――。

見逃してしまいそうな微かなふれあいが繋がり、秘密の糸がほどけるとき、思いもならない幸せの歯車が動き出す

黒木華

中村蒼 間宮杏子

安藤玉恵 近藤華 白鳥玉季 吉岡睦雄 / 松本利夫(EXILE) 升毅 / 西田尚美 田口トモロヲ

風吹ジュン 草笛光子

製作総指揮 天心 楽曲:木多和彦 小山洋平 小林和之 劇木早希 佐竹一美 飯田義典 吉村和史

エグゼクティブプロデューサー:山田憲介 プロデュース:横浜清一郎 ワリュース:宇田川幸

プロデューサー:山田憲介 アシスタントプロデューサー:江本義作

撮影:小松英志 照明:青木友一郎 美術:安宅史史 装飾:山田智晃 製作:藤条周

音楽:長澤雅也 録音:高橋一也 音響:ISLAND ヘアメイク:花園里

セリフ監修:栗原一也 エンジニアリング:大庭和也 制作:村田聰子 助監督:大河内

脚本:山崎裕也 監修:吉田健二 助監督:大河内 映像:村田聰子 & ブルーレイディスク: TCIエンタテインメント

HS.TBS / ディズニー+NEXT

製作:吉田健二 監修:吉田聰二

助監:文化庁芸術祭奨励賞受賞金(映画創造活動支援事業)受賞

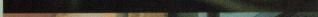
2024年 / 日本 / カラー / ビスタ / DCP / 5.1ch / 105分 © 2024「アミタガイ」製作委員会

almitagai.jp @almitagai\_movie

aimitagai

「アミタガイ」=「相身互い」

誰かを想つたことは、巡り巡って見知らぬ誰かをもう救う。誰の胸にも眠っている助け合いの心を呼び起こし、何気ない毎日をやさしく照らす、あたたかな物語が誕生した。



11.1 FRI ROADSHOW